

令和元年度 中部地方ダム等管理フォローアップ委員会を開催します

ダム等の適正な管理に資するとともに、
ダム等の管理の効率性及びその実施過程の透明性の一層の向上のため
「中部地方ダム等管理フォローアップ委員会」を開催いたします

当委員会では、様々な分野の専門の学識者の方に意見を伺い、過去5年間の防災操作実績、環境への影響等の調査及びその調査結果の分析と評価を客観的、科学的に行い、定期報告書としてとりまとめ、HPにて公表するとともに、適切なダム管理に努めます。

今回は、美和ダム、小渋ダム（国土交通省）
阿木川ダム、味噌川ダム（水資源機構）
の4ダムを対象に、定期報告書を取りまとめます。

本委員会の日時及び会場等については、以下のとおりです。

1. 開催日時及び場所

- (1) 日時 令和元年12月11日（水）13:30～17:00（終了予定）
(2) 会場 TKPガーデンシティPREMIUM名古屋新幹線口 7階 バンケットホール7B
（愛知県名古屋市中村区椿町1-16）

2. 開催概要

別紙「令和元年度 中部地方ダム等管理フォローアップ委員会 について」

3. その他

本委員会は公開で行います。
・ビデオ・カメラ等の撮影は冒頭の挨拶までとさせていただきます。
・委員会は議事の進行状況により予定時刻どおりに終了しない場合がありますので、予めご了承ください。

4. 配布先

中部地方整備局記者クラブ、岐阜県政記者クラブ、三重県政記者クラブ
桑名市政記者クラブに同時に配布します。

5. 問合せ先

国土交通省中部地方整備局
河川部 河川管理課 河川保全専門官 林 昌広 はやし まさひろ
TEL (052) 953-8155 FAX (052) 953-8310
独立行政法人水資源機構 中部支社 事業部 ダム事業課長 荒川 敏之 あらかわ としゆき
TEL (052) 231-7541 FAX (052) 231-7546

令和元年度 中部地方ダム等管理フォローアップ委員会 について

○委員会の目的

「中部地方ダム等管理フォローアップ委員会」は、国土交通省及び水資源機構が管理するダムや堰を対象として、洪水調節実績、環境への影響等の調査の実施、結果の分析及び評価について中部地方整備局長等に意見を述べ、ダム等の管理の効率性及びその実施過程の透明性の一層の向上に資することを目的として、平成8年7月に設置しています。

委員会の委員は下記の表のとおりです。

委員会は毎年開催していますが、定期報告書は各施設で5年ごとに作成しており、今回は以下の4施設（下記の□で囲んだダム等）が定期報告の対象となっています。

○委員会の対象ダム等

〈国土交通省の管理ダム等〉

美 和 ダ ム
 小 渋 ダ ム
 新 豊 根 ダ ム
 矢 作 ダ ム
 丸 山 ダ ム
 横 山 ダ ム
 蓮 ダ ム
 長 島 ダ ム
 小 里 川 ダ ム
 寒 狭 川 堰

〈水資源機構の管理ダム等〉

岩 屋 ダ ム
 阿 木 川 ダ ム
 味 噌 川 ダ ム
 長 良 川 河 口 堰
 徳 山 ダ ム

※「□」は、今回定期報告の対象施設

○中部地方ダム等管理フォローアップ委員

	氏 名	所 属
委員長	藤田 裕一郎	岐阜大学名誉教授
委員	石田 典子	元名古屋女子大学教授
〃	沖野 外輝夫	信州大学名誉教授
〃	奥野 信宏	名古屋まちづくり公社・名古屋都市センター長
〃	駒田 格知	名古屋女子大学教学顧問
〃	西條 好迪	一般財団法人自然学総合研究所理事長
〃	辻本 哲郎	名古屋大学名誉教授
〃	中村 浩志	一般財団法人中村浩志国際鳥類研究所代表理事
〃	長谷川 明子	ビオトープ・ネットワーク中部会長
〃	松尾 直規	中部大学工学部長
〃	山村 尊房	一般社団法人名古屋環未来研究所理事

(※ 委員の並びについては五十音順)